

はなみずき

第18号

(平成26年1月号)



新年あけまして
おめでとうございます。



院長 木内利明

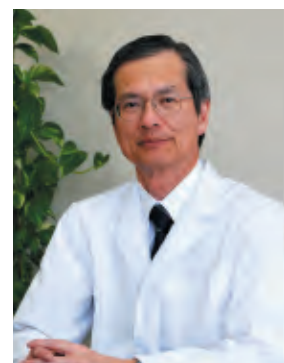
済生会千里病院は、平成25年4月に10周年を迎えました。今年は、11年目の新年になります。この10年の発展は、地域医療機関との連携、特に、登録医の先生方のご支援のおかげであると感謝申し上げます。また、地域住民の方から、信頼される病院として、認められようになってきました。病院職員一同、高度救命救急医療を含めて、急性期の患者さんに、安心して、安全な医療を提供することに努めております。

昨年1年間で、うれしいことは、病院機能評価を5年ぶり、2回目の審査を6月に受け、無事合格したことです。これは、病院機能をよくして、患者さんに良い医療を提供して、病院の評価を上げたいと、全職員の気持ちの表れであります。また、患者さんに提供する医療が、患者さんからよい評価をうけました。そのことは、職員の満足度を高め、さらに、よい医療が提供できるようになります。

平成25年度も、優秀な医師を迎えることができ、さらに高度で、良質な医療を提供しています。また、平成26年4月、優秀な初期臨床研修医が入職予定です。若い優秀な医師を迎えることは、病院の発展に欠かせません。看護師も、毎年、新たに入職し、定着率も、少し改善しています。

全職員の育成、職場環境の整備、また、地域医療機関との連携を強化して、患者満足度、職員満足度、業務改善、そして、経営改善に繋げていきたいと思います。

今年も、よろしくお願いいたします。



当院ご利用案内

診療受付時間

☆月～金曜日 8:30～11:30 12:30～14:30
 ☆土曜日 8:30～11:30
 ☆休診日 日、祝、12/31、1/1、1/2、1/3(年末年始)
 ・学会・出張等で、担当医師が休診又は代診となる場合があります。 予めご了承下さい。

初診の方で紹介状をお持ちでない方には、別途保険外併用療養費として、3,150円いただきます。
 歯科・口腔外科、耳鼻咽喉科、心療内科、神経内科への受診は、予約の上紹介状が必要となります。
 詳しくは当院ホームページの外来診療のご案内をご覧ください。



管理棟建替工事に伴う駐車場一部閉鎖についてのお願い

当院では平成26年1月より、病院管理棟の耐震化を目的に建替工事に着工する予定です。工事期間中は駐車場収容台数が大幅に減少します。よって、できるだけ公共の交通機関のご利用をお願い申し上げます。

急性心筋梗塞に対する急性期治療

千里救命救急センター

救急部部長兼ICU室長 澤野宏隆

【急性心筋梗塞とは】

心臓は全身に血液を送り出すポンプ作用を担っており、正常に機能するためには心筋細胞の収縮と拡張が必要です。心筋細胞は心臓の周りを走行する冠動脈という血管から酸素や栄養を供給されています。**急性心筋梗塞とはこの冠動脈の血流が完全に途絶えて心筋細胞が壊死する病気です。**発症機序としては冠動脈内の動脈硬化病変を覆っている内膜に亀裂が生じ、それを修復するために血小板や凝固因子が集結することによって血栓が発生して血管を閉塞させると考えられています。冠動脈の血流が途絶すると心筋細胞の傷害が始まり、時間とともに心臓の壁の内側から外側へと傷害が広がり、約6時間経過すると壊死は完成するとされています。**壊死した心筋細胞は回復しませんので、心臓の動きが低下して全身に十分な血液を送り出せなくなったり(心不全)、血圧が低下して循環不全(心原性ショック)を引き起こしたりします。**

我が国では高血圧・メタボリック症候群・糖尿病などの生活習慣病の増加や食生活の欧米化に伴って急性心筋梗塞の患者さんが増加しています。厚生労働省の「人口動態統計の概況」によると、平成22年1年間の死亡総数のうち心疾患は18万9360人で15.8%を占め、悪性新生物に続き第2位でした。このうち急性心筋梗塞が4万2629人で心疾患全体の22.5%を占めています。

【急性心筋梗塞の自覚症状】

自覚症状は突然起こる激しい前胸部痛と絞扼感こうやくかんが典型的で、その他にも冷汗・嘔気・嘔吐おうき・失神・徐脈・呼吸困難などの症状が見られます。なかには胸痛ではなく、肩の痛みや胃の痛みを訴える方もおられます。また、高齢者や糖尿病患者さんでは胸痛の程度が軽度で、発見が遅れる場合もあります。**急性心筋梗塞を疑うような症状があれば、すみやかに救急車で専門医の診察を受けることが大切です。**

【急性心筋梗塞の治療】

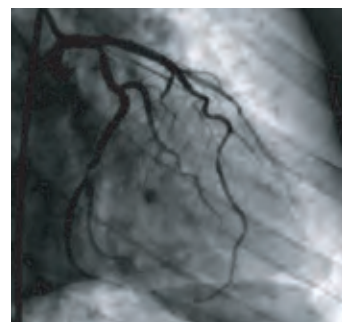
急性心筋梗塞の急性期治療で最も大事なことは、心筋の壊死範囲をできるだけ縮小させることと、重篤な不整脈や合併症の管理を行うことです。梗塞による壊死を最小限にとどめるためには、できるだけ早期に冠動脈の血流を再開させなければなりません。**最も有効な治療法は経皮的冠動脈インターベンション(Percutaneous Coronary Intervention: PCI)**といわれるもので、冠動脈内に細いカテーテルを通して、血栓を吸引したり、風船で血管を拡張したり、ステントという金属製の筒を留置するなどして血流を再開させます。PCIが成功すれば自覚症状は著明に改善され、心筋の壊死サイズの縮小が期待できます。なお、PCI後には血栓を予防するために抗凝固療法や抗血小板薬の内服を行います。

急性心筋梗塞に合併する不整脈としては心室性期外収縮、

急性心筋梗塞の冠動脈造影



冠動脈造影で左前下行枝の完全閉塞を認めました。(▽)



緊急PCI(ステント留置)によって左前下行枝の血行再建を行いました。本症例は病院到着から15分間で血流の再開に成功しました。

心室頻拍、心室細動などがあり、いずれも危険な不整脈です。特に心室細動では短時間のうちに意識がなくなり、心臓が停止します。直ちに心肺蘇生術や電気ショックが実施されなければ、命を失います。また、心筋梗塞の病変によっては高度の徐脈を合併することもあり、その場合はペースメーカーを使用します。急性心筋梗塞の患者さんは集中治療室に入院して心電図モニターを装着していただき、これら不整脈の観察や治療を慎重に行います。さらに心不全やショックを合併して呼吸や循環が悪化した重症患者さんでは、人工呼吸、血液透析、大動脈バルーンポンピングや経皮的な心肺補助装置といった機械を使った治療も必要になる場合があります、このような治療も集中治療室で行います。

当院では急性心筋梗塞の急性期管理は救命救急センターが担当していますので、24時間365日体制で緊急のPCIや集中治療を行うことができます。医師、看護師、臨床工学技士は重症患者さんの治療に精通しており、いつでも安全で最適な治療を受けることができます。また、急性期の治療が終了しても、再発予防の慢性期管理や心臓のリハビリテーションが必要になってきます。これらの治療は循環器内科が行っています。**普段から生活習慣の改善に努めて急性心筋梗塞の発症を予防することが最も重要ですが、発症しても当院ならば安心して治療を受けていただきます。**

【プロフィール】

【経歴】 平成6年 滋賀医科大学医学部卒業
平成14年 滋賀医科大学大学院医学系研究科修了(医学博士)
滋賀医科大学附属病院第三内科学講座
社会保険滋賀病院
大阪府立千里救命救急センター

【専門医】

日本救急医学会指導医・救急科専門医
日本集中治療医学会専門医・評議員
日本内科学会総合内科専門医・認定内科医
日本腎臓学会専門医
日本糖尿病学会専門医
日本脈管学会専門医
日本透析医学会専門医
日本急性血液浄化学会認定指導者



えいようだより eiyo-dayori

鮭ときのこのホイル焼き

栄養科 管理栄養士 渡部 慎也



<材料> (1人前)

・生鮭 (1切れ)	100 g	・しめじ	20 g
・塩	0.5 g	・まいたけ	20 g
・こしょう	少々	・酒	5 g
・玉ねぎ	30 g	・レモン	1/8個
・人参	10 g	・アルミホイル	50cm

【エネルギー:175kcal 塩分:0.6g】

<作り方>

- ①生鮭に塩・こしょうをふり、しばらくおく。
- ②玉ねぎと人参を千切りにし、しめじとまいたけをほぐす。
- ③アルミホイルの中央に鮭をおき、酒をかけ、玉ねぎ、人参、しめじ、まいたけをのせて包む。
- ④180℃に熱したオーブンか、オーブントースターで7～8分焼く。
- ⑤レモンを添える。

■動脈硬化の改善と予防

PCIでの治療後、治療した血管の再梗塞を予防する為に、動脈硬化の改善と予防が必要です。動脈硬化の危険因子としては高血圧、脂質異常症、高尿酸血症、糖尿病、肥満、喫煙、ストレスなどがあり、これらの危険因子を除去・軽減することが重要です。

point

①不飽和脂肪酸

魚には不飽和脂肪酸の中でも多価不飽和脂肪酸(DHAやEPAなど)が多く含まれ、多価不飽和脂肪酸は血中のコレステロールや中性脂肪を減らし、血液の流れをよくする作用があります。

②抗酸化物質

動脈硬化の予防にはLDLコレステロールの量を増やさないことと、LDLコレステロールを酸化させないことが重要です。この酸化を抑えるには鮭に含まれるアスタキサンチン、人参に含まれるビタミンA、玉ねぎに含まれるケルセチンなどの抗酸化物質をとりましょう。

③食物繊維

食物繊維はコレステロールの吸収を抑え、食後の血糖値の上昇を緩やかにしてくれます。野菜やきのこ、海藻、こんにゃくなどを積極的にメニューに加えましょう。

④塩分制限

高血圧予防には塩分制限が必要です。薄味で美味しく食べる為には、柑橘類(レモン・すだち・ゆず等)や出汁(昆布・かつお・干し椎茸等)や香辛料を味付けのアクセントに使いましょう。

i 医療相談窓口のご案内

患者さんやご家族の方々から下記のような様々なご相談をお受けしています。

誰に相談していいかわからないことがあれば、まずは医療相談窓口にご相談ください。

- (1)医療に関すること
- (2)当院での受診に関すること
- (3)病院に対するご意見、ご要望、苦情等に関すること
- (4)個人情報保護に関すること
- (5)医療安全に関すること

なお、医療相談窓口でお受けしたご相談内容でご希望があれば、日時を調整の上当院の第三者委員を交えて相談することができます。

■医療の提供の結果に関する事項 (厚生労働省「医療広告ガイドライン」に準拠)

項 目	単位	H24年 11月	12月	H25年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
新 入 院 患 者 数	人	830	772	759	749	775	857	801	769	874	839	773	850
退 院 患 者 数	人	814	857	719	723	806	822	803	802	825	879	753	848
在 院 患 者 数 (24時現在)	人	8,964	8,826	8,730	7,800	8,734	8,822	8,861	8,600	8,824	8,822	8,153	8,945
1 日 平 均 在 院 患 者 数 (注1)	人	325.9	312.4	304.8	304.4	307.7	321.5	311.7	313.4	311.3	312.9	296.9	315.9
平 均 在 院 数 (注2)	日	10.6	10.6	11.7	10.4	10.8	10.4	10.9	10.9	10.2	10.1	10.6	10.5
手 術 件 数	件	289	264	268	260	271	287	281	267	297	306	257	295

*1～退院患者数+在院患者数(24時現在)を暦日数で割ったもの *2～在院患者数(24時現在)を(新入院患者数+退院患者数)/2で割ったもの

第5回 認定看護師の紹介 Introduction

皮膚・排泄ケア 認定看護師



藤本かおり
認定看護師

私は皮膚・排泄ケア認定看護師の資格を取得して15年目になります。認定看護師には21の分野が認定されており、済生会千里病院では、集中ケア、緩和ケア、がん性疼痛看護、糖尿病看護、乳がん看護、摂食・嚥下障害看護の認定看護師が各1名ずつ、救急看護、皮膚・排泄ケアの認定看護師が各2名ずつの計10名が在籍しています。それぞれが専門を生かして協力しながら活動しています。皮膚・排泄ケア認定看護師の仕事は、大きく分けて2つの領域を担当しています。一つは、床ずれ(褥瘡)などの皮膚のトラブルの予防とケアで、もう一つは失禁や人工肛門(ストーマ)などの排泄に関わるケアです。この二つの領域に関する実践、指導、相談を行っています。入院患者さんに褥瘡ができないように計画を立てたり、褥瘡が出来てしまった患者さんには褥瘡回診で治り具合を確認してケア方法の指導を行っています。また、看護師の専門外来でストーマをお持ちの患者さんのケアを担当させていただいています。

私が認定看護師になって2年目くらいの頃、ストーマの管理がうまくいかない患者さんのケア相談を受けました。交通事故で入院された病院で緊急手術を受け、管理が難しい小腸のストーマが造られてしまいました。病状が落ち着いた頃に千里病院に転院してこられたのですが、ストーマの周りの皮膚がすっかり溶け落ちてしまうほどひどくかぶれていて、初めてお会いしたときは陰しい表情でほとんど話されず、動くこともままならない状況でした。悪戦苦闘しながらケア方法を変更して1週間ほどでかぶれは治り、うまくストーマの管理が出来るようになりました。すると、まるで別人のような笑顔で意欲的にリハビリに取り組みられるようになっていました。この患者さ

んが退院されるときに小学生の娘さんから「パパを助けてくれてありがとう」というお手紙をいただきました。私は、皮膚のかぶれを治すお手伝いをしただけなのですが、患者さんやご家族にとっては「助けられた」と感じてくださるほどの出来事でした。ストーマ管理がうまくいかないことは患者さんやご家族にとってとてもつらいことなのだと実感しました。このお手紙は私が頂いた感謝状でもあり、いい加減なケアをしてはいけないという教訓でもあり大切に保管しています。15年たった今でも患者さんから教えていただくことがたくさんあり、このようなケアに関われることを幸せに感じながら日々仕事をしています。



ひとくち メモ

認定看護師とは

認定看護師認定審査に合格し、ある特定の看護分野(現在21分野)において、熟練した看護技術と知識を用いて、水準の高い看護実践のできる者をいう。

認定看護師の役割

認定看護師は、看護現場において実践・指導・相談の3つの役割を果たすことにより、看護ケアの広がりや質の向上を図ることに貢献する。

- ・実践：特定の看護分野において、個人、家族及び集団に対して、熟練した看護技術を用いて水準の高い看護を実践する。
- ・指導：特定の看護分野において、看護実践を通して看護者に対し指導を行う。
- ・相談：特定の看護分野において、看護者に対しコンサルテーションを行う。

認定看護師になるには

看護師の免許取得後、実務研修が通算5年以上。(うち3年以上は認定看護分野の実務研修)→6ヶ月、615時間以上の認定看護師教育機関通学→筆記試験に合格を経て認定看護師に登録をすることができる。(更に5年ごとの更新がある。)

皮膚・排泄ケア認定看護師について

求められる技術と知識は、「褥瘡などの創傷管理およびストーマ、失禁等の排泄管理、患者・家族の自己管理およびセルフケア支援」。

本年12月現在の登録者数は、大阪府で134名。

(参考資料：日本看護協会のホームページ)



無料低額診療事業の 相談について(ご案内)



当院は社会福祉法人の病院であり、社会福祉法に規定された経済的な事情により必要な医療が受けられない人々に対して適切な医療を受けることができるように支援することを目的とした無料低額診療事業を行っています。

「急な入院で支払いができない」「介護もしているので、費用負担が重い」「非課税世帯で収入が少ない」「障害者手帳を持っていて医療費助成制度の対象になっている」など医療費の負担ができないといった相談を具体的に解決していきます。また、さまざまな保険制度に関することや医療費の支払いに関する相談も受け付けています。相談は、産科・婦人科の奥にある福祉相談室にてソーシャルワーカーが承っています。

このほか「介護が必要になりそうだが、どうしたらいいかわからない」「がん治療をしているが、今後のことについて情報提供してほしい」「離れて暮らしているので、一人暮らしの父親のことが心配だ」などの生活に関する相談も受け付けています。

■ 福祉相談室受付時間：平日 9時～16時・土曜 9時～12時 (受付状況によりお待たせする場合がありますが、ご了承下さい。)

当院の活動紹介

「メディカルラリー」開催



10月11日・12日、南千里地区一帯で、第12回目となる大阪千里メディカルラリーを開催しました。

メディカルラリーとは、医師、看護師、救命救急士等がチームを組み、模擬の救急場面で患者を診察し、時間内でいかに的確に治療できるかを競うもので、今年は全国から20チームが参加しました。さらに、昨年に引き続き、大阪千里子どもメディカルラリー、第1回目となる大阪千里学生メディカルラリーも同時開催され、小学生や医療系の学生が競技に参加されていました。

「職場体験学習」の受入れ



11月の6日間、近隣の3中学校の職場体験学習を計10名受け入れました。今年も病院で働いている様々な職種を知ってもらい、いのちや仕事について考えるきっかけになればという思いで、医師、看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、臨床工学技士などの多職種を各校2日に分けて見学実習していただきました。

後日届けられたお礼状には、「病院には様々な職種の方がいて、その全ての方が必要とされていました。私もその中で働きたいと思いました。」と記されていて、とてもうれしく思いました。

「病院機能評価」認定を更新



当院は、公益財団法人日本医療機能評価機構の「病院機能評価審査：機能種別版 3rdG: Ver.1.0」を受審し、機構が定める認定基準を達していることが認められ、2013年9月6日付けで認定証が交付されました。認定証に記載されている「認定第JC1510-2号」とは、当院が2回目の更新認定を受けたことを記します。

今後も、職員一同継続的な改善を続けて、質の高い医療サービスを提供してまいります。

審査結果の詳細は、(財)日本医療機能評価機構のホームページで公開されております。

行事予定

済生会千里病院

平成26年
1月～3月

※変更になる場合があります。
予めご了承下さい。



■ 糖尿病教室

【日時・演題】 1月6日(月) 「糖尿病と心血管疾患」
2月3日(月) 「糖尿病と心臓病」など
3月3日(月) 「糖尿病のまとめ」 ※いずれも13:00～14:00
【開催場所】 病院東館3階研修室 【お問い合わせ】 栄養科 06-6871-0121 内線208

■ 肝臓病消化器病教室 (※要予約)

【日時・演題】 2月7日(金) 15:00～ 「肝疾患と日常生活」
【開催場所】 病院東館3階 研修室 【お問い合わせ】 なでしこプラン推進室 06-6871-0121 内線603
または当院総合受付2番窓口(先着40名)

■ 心臓病教室

【日時】 毎週水曜日 11:30～
【開催場所】 病院4階 心臓リハビリテーション室 【お問い合わせ】 心臓リハビリテーション室
06-68971-0121 内線680

■ 健康講座

【日時・演題】 2月1日(土) 14:00～ 「ながびく咳について」
【開催場所】 病院東館3階 講堂 【お問い合わせ】 なでしこプラン推進室 06-6871-0121 内線603

■ 乳がん勉強会

【日時】 1月18日(土) 14:00～15:30 「乳がんの薬物療法」「高額療養費について」
【開催場所】 病院東館3階 会議室 【お問い合わせ】 入退院管理室 河野 06-6871-0121

■ 母親教室 (※要予約)

助産師が妊娠後半期のマイナートラブルや分娩経過・入院方法について分かりやすく説明しております。
ご家族の参加もお待ちしております。

【日時】 毎月2回(第1木曜日・第3土曜日)
【開催場所】 病院病棟3階デイルーム 【お問合せ先】 産婦人科外来 06-6871-0121

セカンド・オピニオンについて

他院の病院で治療を受けている方が、当院の医師に意見を聞きたいというご希望にこたえる為に、セカンド・オピニオン外来を行っています。

【お問合せ】
1階総合受付カウンター (医事課)

患者さんへのお願い

- 療養環境向上の為、敷地内禁煙となっておりますのでご理解いただきますようお願いいたします。
- 携帯電話のご利用は「携帯電話エリア」にてお願いします。なお職員が使用しております携帯電話(赤色ストラップ付)は、一般の携帯電話とは異なるものです。

卒後臨床研修病院について

当院は臨床研修医に対する教育病院(臨床研修病院)です。
指導医の指導の下、日々研鑽を積みながら患者さんの診療に当たっております。
臨床研修医に対し、お気付きの点があれば、何なりとご意見をお寄せ下さい。

済生会千里病院の理念

「心のこもった医療」

基本方針

私たち、済生会済生会千里病院の職員は、

- 1.窮境にある人々の医療を積極的に支援します。
- 2.安全で良質な医療を心をこめて提供します。
- 3.医療の透明性とアカウンタビリティ(説明責任)に忠実である病院を実現します。
- 4.地域の中核病院として、また救急医療を含む急性期医療の実践により地域医療に貢献できる病院を実現します。
- 5.常に研鑽を積み、最高、最適の医療を追求します。

職員の信条

私たち職員は、患者さんのために、地域のために、心をこめて最高最適の医療を提供します。

個人情報保護方針について

個人情報保護法の趣旨を尊重し、患者さんの個人情報を厳重に管理し、これを担保するために「個人情報保護方針」「個人情報保護規程」「個人情報保護計画」を定めております。

患者さんの権利と責務

(患者さんー医療者のパートナーシップの強化)

- 1.どなたにでも常に人格を尊重し、良質で安全な医療を公平に提供します。
- 2.あなたの病気やその診療について、わかりやすい言葉で詳しく説明をするよう努めています。もし、わからないところがあれば質問してください。
- 3.あなたが、気になること、疑問に思うこと、希望することなど、遠慮なくご相談下さい。
- 4.他の医師の意見(セカンド・オピニオン)や他の医療機関に転院を希望される場合は、おっしゃってください。
- 5.治療方法などをご自分の意思で決めていただけるよう、十分な説明と情報提供を行います。
- 6.診療の過程で得られた個人情報の秘密を守ります。また、病院内での私的な生活が、可能な限り他人にさらされず、乱されないように努めます。
- 7.良質な医療を提供するため、あなたの健康に関する情報をできるだけ正確に伝えていただくようお願いします。
- 8.すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さんの診療に支障をきたさないよう、ご配慮をお願いします。
- 9.お互いに理解を深め、ともに治療を進めていきましょう。



地域医療支援病院

社会福祉法人

恩賜財団

大阪府済生会千里病院

(編集・発行) 広報ホームページ委員会・経営企画課

〒565-0862 大阪府吹田市津雲台1丁目1番6号 TEL.06-6871-0121(代)

ホームページ <http://www.senri.saiseikai.or.jp/>

■ 本紙についてのご意見・ご感想などございましたら、下記までお寄せ下さい。
E-mail: hanamizuki@senri.saiseikai.or.jp (右のQRコードからもアクセスできます)

